

～排尿ケアチームによる排尿自立指導をはじめました！～

6階西病棟 副看護師長
皮膚・排泄ケア認定看護師 新崎真由美

藤田次郎病院長と下地孝子看護部長のご支援をいただきまして、2016年8月1日に排尿ケアチームを発足しました。

排尿ケアチームによる排尿自立指導の目的は、患者さんに使用された尿道カテーテルを1日でも早く抜去し、尿路感染を防ぐとともに、排尿自立「排尿管理方法は問わず、自力で排尿管理が完結できること」の方向に導くことです。

チームのメンバーは、専任の腎泌尿器外科医師、産婦人科医師、皮膚排泄ケア認定看護師、理学療法士、腎泌尿器外科・消化器外科・産婦人科の病棟看護師、医療支援課事務職員、コンチネンスアドバイザーから成ります。

2016年3月の診療報酬改定による排尿自立指導料200点の算定に伴い、当院では、5月から8月にかけて看護師と理学療法士がコンチネンス初級セミナーに参加して排尿ケアを学びました。8月にワーキンググループを立ち上げ排尿自立指導マニュアルを作成し、10月に病棟回診の実施検討、11月に院内研修会開催、12月1日より排尿ケアチームとして病棟の医師・看護師と包括ケアを行っております。

排尿に関する悩みを抱えている患者さんを支援いたしますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご相談については、まずは病棟の看護師までお声掛けください。

